

行政評価の取り組み

評価実施年度	評価実施年度	事務事業												手法見直し	施策評価	備考
		対象	評価結果													
			拡充	改善	統合	継続	休止	完了	義務的	経常事業	廃止	計				
H16	H15	各課1事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	試行		郡山市行政評価システム基本方針策定	
H17	H16	各課2事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	試行			
H18	H17	全事務事業	9	169	-	341	6	27	-	-	-	552	本格実施		総合計画・行政評価システム稼動	
H19	H18	全事務事業	10	162	-	384	2	18	-	-	-	576		試行		
H20	H19	全事務事業	10	40	-	615	2	9	-	-	-	676	*評価基準の見直し 8項目→5項目 *アンケート実施	試行 全施策53施策	第5次総合計画 スタート	
H21	H20	全事務事業	11	86	-	606	1	23	-	-	-	727	*評価シート入力の特約化 *全事務事業の内容・方向性を確認	試行 全施策53施策		
H22	H21	全事務事業	14	40	-	656	2	30	-	-	-	742		試行 全施策53施策		
H23	H22	全事務事業	23	54	-	643	3	21	-	-	-	744	*チェックシートによる定性分析を実施	試行 全施策53施策		
H24	H23	全事務事業	16	121	-	601	20	45	-	-	-	803				
H25	H24	全事務事業	11	40	206	353	4	42	30	74	-	760	*評価に「統合」を創設 *「経常事業」「義務的的事业」について評価対象外とする			
H26	H25	全事務事業	0	103	14	367	4	23	7	24	-	542	*客観性の確保のため、「事業継続性評価」と「事業手法評価」の導入			
H27	H26	全事務事業	28	62	34	368	4	39	2	14	-	551				
H28	H27	全事務事業	31	63	37	340	1	22	4	8	8	514	*事業の目的達成による「完了」と社会情勢等の変化により、事業の役割を完了する「廃止」を区別			
H29	H28	全事務事業	16	54	7	207	0	15	4	11	3	317	*対象事業見直し マネジメントシートの変更 単位コストで効率性評価			
H30	H29	全事務事業	15	57	10	195	0	8	1	6	2	294	*カイゼンのための行動計画 評価結果「改善」であった事業について、行動計画を策定させ、PDCAの強化を図った。			
R1	H30	全事務事業	9	56	10	175	0	3	0	7	5	265	*評価方針を定め、復興関連事業に「改善」評価、前年度の評価結果でカイゼンが図られていないものは廃止の実施			
R2	R1	全事務事業	5	69	0	152	0	6	0	7	3	242	*復興関連事業に「改善」評価及び継続であってもCOVID-19による新しい生活様式に触れたコメントの記載		保健所については、別途実施（14事業）	
R3	R2	全事務事業	8	47	4	169	0	5	0	4	2	239	*ニューノーマルに即した実施手法の検討や部局間の連携、事業運営の効率化など、カイゼンの視点を記載			
R4	R3	全事務事業	6	36	2	177	0	3	0	2	1	227	*原子力災害関連事業において、事業の完了を見据えた検討を行うため、「改善」の評価を行った。			
R5	R4	全事務事業	3	16	5	178	1	8	0	9	1	221	*マネジメントシートの「5レス等」において、「新しい生活様式」の項目を削除した。			
R6	R5	全事務事業	2	5	4	181	0	1	0	4	1	198	*評価基準表の公平性について、対象限定事業と受益者負担の考え方について整理した。			